

平成25年度「妊産婦に関する調査」回答者に対するフォローアップ調査結果報告

1 調査概要

(1) 目的

平成23年度以降、毎年異なる集団を対象とする横断調査「妊産婦に関する調査」を行っている。震災時に「妊産婦に関する調査」に回答した者は、特にうつ傾向の割合が高く、自由記載内容も深刻な内容を含んでいたため、平成23・24年度「妊産婦に関する調査」の回答者に対し、育児に自信がないと感じる母親が増加する時期である出産4年後にフォローアップ調査を行なった。その結果、うつ傾向と放射線の影響について不安を抱えている者が減少傾向であるが9割を占めたため、平成25年度「妊産婦に関する調査」の回答者に対してもフォローアップ調査を実施し、健康状態を把握し、支援が必要な者には電話支援を継続することを目的とした。

(2) 対象者

平成25年度の調査の回答者（流産、中絶、死産を除く）のうち、市町村への照会により母子ともに生存が確認された5,734人

[参考]	実施年度	対象者	対象者数
	平成27年度	平成23年度調査回答者	7,252人
	平成28年度	平成24年度調査回答者	5,602人
	平成29年度	平成25年度調査回答者	5,734人

(3) 実施方法

ア 調査票：自記式調査票（ハガキ）

イ 調査票送付日：平成30年1月12日

ウ 調査回答方法：郵送及びオンライン

※オンライン回答期間は、平成30年1月12日から平成30年4月30日

(4) 調査項目

調査項目は以下のとおり

問1 あなたはふだんご自分で健康だと思いますか？

問2 ここ最近1ヶ月間、気分が沈んだり、憂うつな気持ちになったりすることがよくありましたか？

問3 ここ最近1ヶ月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは、心から楽しめない感じがよくありましたか？

問4 育児に自信がもてないことがありますか？

問5 放射線の影響について不安なこと全ての□に✓を記入してください。

□水 □食品 □子どもの外遊び □子どもの健康 □偏見 □遺伝的な影響 □その他

問6 お子様はこれまでに入院を要した病気にかかったことがありますか？

問7 お子様のことで心配なこと全ての□に✓を記入してください。

□こころと身体の発達 □病気 □生活習慣 □その他

(5) 集計対象期間

平成30年1月12日から平成30年8月31日の回答

[参考]

実施年度	調査名	集計対象期間 (オンライン回答受付期間)
平成 27 年度	平成 23 年度調査回答者に対するフォローアップ調査 (以下「平成 23 年度フォローアップ調査」という。)	平成 27 年 9 月 14 日～平成 28 年 5 月 31 日 (オンライン回答は行っていない)
平成 28 年度	平成 24 年度調査回答者に対するフォローアップ調査 (以下「平成 24 年度フォローアップ調査」という。)	平成 28 年 11 月 22 日～平成 29 年 6 月 30 日 (平成 28 年 11 月 22 日～平成 29 年 6 月 30 日)
平成 29 年度	平成 25 年度調査回答者に対するフォローアップ調査 (以下「平成 25 年度フォローアップ調査」という。)	平成 30 年 1 月 12 日～8 月 31 日 (平成 30 年 1 月 12 日～4 月 30 日)

2 集計結果概要

集計結果は、『5 平成 25 年度フォローアップ調査結果集計(1)、(2)、(3)』のとおり。なお、各項目に欠損値があるため、合計は有効回答者数と一致しない場合がある。

(1) 回答数及び回答率について (参照：表 1)

平成 25 年度フォローアップ調査の回答者数(回答率)は 2,706 人(47.2%)であった。集計対象とした有効回答者数は 2,706 人であった(無効回答者数 0 人)。そのうち、オンライン回答者数(回答率)は 644 人(23.8%)であった。

[参考]

実施年度	調査名	回答者数(人)			
		全体	回答方法の内訳		
		回答者数 (回答率)	郵送	オンライン	全回答のうち オンライン回答の 占める割合
平成 27 年度	平成 23 年度 フォローアップ調査	2,554 人 (35.2%)	2,554	-	-
平成 28 年度	平成 24 年度 フォローアップ調査	2,021 人 (36.1%)	1,719	302	14.9%
平成 29 年度	平成 25 年度 フォローアップ調査	2,706 人 (47.2%)	2,062	644	23.8%

(2) 地域別回答者数について (参照：表 1)

平成 25 年度フォローアップ調査の回答者数(回答率)を地域別にみると、県北地域 770 人(49.4%)、県中地域 716 人(47.1%)、県南地域 204 人(44.0%)、相双地域 192 人(46.6%)、いわき地域 479 人(46.0%)、会津地域 315 人(46.9%)、南会津地域 30 人(44.1%)であった。

[参考]

実施年度	調査名	地域別回答者数(人) (地域別回答率：%)						
		県北	県中	県南	相双	いわき	会津	南会津
平成 27 年度	平成 23 年度 フォローアップ調査	679 (38.7)	721 (32.7)	168 (34.1)	256 (34.9)	434 (35.9)	271 (34.5)	25 (34.7)
平成 28 年度	平成 24 年度 フォローアップ調査	675 (45.3)	508 (32.2)	165 (36.4)	113 (30.5)	330 (32.5)	212 (33.4)	18 (29.0)
平成 29 年度	平成 25 年度 フォローアップ調査	770 (49.4)	716 (47.1)	204 (44.0)	192 (46.6)	479 (46.0)	315 (46.9)	30 (44.1)

(3) 母親のメンタルヘルスについて（参照：表 2～5）

ア 主観的健康感の悪い（「あまり健康ではない」または「健康ではない」と答えた母親の割合は 7.9%であった。4 年前の平成 25 年度調査では、3.7%であった。（問 1）

[参考]

	フォローアップ調査時	4 年前の調査時
平成 23 年度 対象者	9.6%	該当設問なし
平成 24 年度 対象者	9.3%	3.8%
平成 25 年度 対象者	7.9%	3.7%

イ うつ傾向ありと判定された母親の割合は 23.5%であった。4 年前の平成 25 年度調査では、24.5%であった。（問 2、問 3）

[参考]

調査名	フォローアップ調査時	4 年前の調査時
平成 23 年度 対象者	25.6%	27.1%
平成 24 年度 対象者	25.7%	25.5%
平成 25 年度 対象者	23.5%	24.5%

(4) 家庭と育児の状況について（参照：表 6）

育児の自信がもてないことがあると回答した割合は 16.7%であった。4 年前の平成 25 年度調査では、17.5%であった。（問 4）

[参考]

調査名	フォローアップ調査時	4 年前の調査時
平成 23 年度 対象者	15.8%	該当設問なし
平成 24 年度 対象者	18.2%	15.4%
平成 25 年度 対象者	16.7%	17.5%

参考値：平成 22 年乳幼児健康度調査によると、児が 4 歳の時に育児に自信がもてないことがあると回答した割合は 23.0%であった。

(5) 放射線の影響への不安について（参照：表 7）

放射線の影響への不安なことについて、項目にひとつでもチェックした人の割合は 87.5%であった。放射線の影響への不安にチェックをした人の中で、「子どもの健康」について不安があると回答した割合は 66.3%であった。（問 5）

[参考]

実施年度	調査名	放射線の影響への不安について、ひとつでもチェックした割合	放射線の影響への不安にチェックをした人の中で「子どもの健康」に不安があるにチェックした割合
平成 27 年度	平成 23 年度 フォローアップ調査	94.2%	79.5%
平成 28 年度	平成 24 年度 フォローアップ調査	90.9%	68.7%
平成 29 年度	平成 25 年度 フォローアップ調査	87.5%	66.3%

(6) 出産した子どもの健康状態・不安について（参照：表 8-1～8-2、表 9）

ア これまでに入院を要した病気にかかったことがある割合は 23.7%であった。

入院時の主な疾患は肺炎、RS ウイルス感染症、気管支炎などであった。（問 6）

[参考]

実施年度	調査名	これまでに入院を要した病気にかかったことがある割合
平成 27 年度	平成 23 年度 フォローアップ調査	24.7%
平成 28 年度	平成 24 年度 フォローアップ調査	24.4%
平成 29 年度	平成 25 年度 フォローアップ調査	23.7%

イ お子様のことで心配なことについて、ひとつでもチェックした割合は 61.2%であった。（問 7）

[参考]

実施年度	調査名	子どものことで心配について、ひとつでもチェックした割合	「こころと身体の発達」にチェックした人の割合	「病気」にチェックした人の割合
平成 27 年度	平成 23 年度 フォローアップ調査	70.8%	56.1%	57.6%
平成 28 年度	平成 24 年度 フォローアップ調査	66.9%	56.9%	45.5%
平成 29 年度	平成 25 年度 フォローアップ調査	61.2%	57.4%	40.4%

(7) 自由記載内容について（参照：表 10-1～10-2）

自由記載欄の記載者数（記載割合）は 208 人（7.7%）であった。記載内容を分類したところ、主な自由記載内容は、「この調査への賛同」、「この調査への意見・苦情」、「胎児・子どもへの放射線の影響の心配」であった。

[参考]

実施年度	調査名	自由記載の記載者数 (記載割合)	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
平成 27 年度	平成 23 年度 フォローアップ調査	383 人 (15.0%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 53(13.8%)	この調査への賛同 47(12.3%)	この調査への意見・苦情 44(11.5%)	放射線についての情報発信や調査結果の公表の要望 37(9.7%)	甲状腺検査への要望 23(6.0%)
平成 28 年度	平成 24 年度 フォローアップ調査	186 人 (9.2%)	この調査への賛同 33(17.7%)	この調査への意見・苦情 24(12.9%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 23(12.4%)	育児相談 17(9.1%)	育児支援サービスの充実の要望 14(7.5%)
平成 29 年度	平成 25 年度 フォローアップ調査	208 人 (7.7%)	この調査への賛同 36(17.3%)	この調査への意見・苦情 25(12.0%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 24(11.5%)	本人の精神的不調の訴え 16(7.7%)	育児支援サービスの充実の要望 15(7.5%)

(8) まとめ

- ア 回答率は 47.2%であり、これまでのフォローアップ調査より上回った。
- イ 主観的健康度の悪い者（あまり健康ではない、健康ではない）の割合は 7.9%であり、平成 23・24 年度フォローアップ調査より下回った。
- ウ うつ傾向は 23.5%であり、平成 23・24 年度フォローアップ調査、4 年前の平成 25 年度調査より下回った。
- エ 放射線の影響への不安について、ひとつでもチェックした割合は 87.5%であり、これまでのフォローアップ調査より下回った。
- オ お子様のことで心配なことについて回答した割合は 61.2%であり、これまでのフォローアップ調査より下回った。心配の内容としては、「こころと身体の発達」の割合が最も高かった（57.4%）。
- カ 自由記載ありの割合は 7.7%であり、これまでのフォローアップ調査より減少した。

平成 25 年度フォローアップ調査の回答者は平成 23・24 年度フォローアップ調査の回答者と比べて、主観的健康度が悪い、うつ傾向、放射線の影響への不安の割合が減少していた。

3 支援概要

(1) 支援目的

平成 25 年度フォローアップ調査の回答者のうち、相談・支援の必要があると判断された者に、助産師・保健師等による電話・メールによる相談・支援を実施することにより不安等を軽減させること。

(2) 要支援対象者（参照：表 11）

平成 25 年度フォローアップ調査回答者（平成 30 年 1 月 12 日から平成 30 年 8 月 31 日の期間内に回答があった者）のうち、電話による相談・支援が必要だと判断された者（以下「要支援者」という。）

(3) 支援選定基準（参照：表 12）

下記のア、イいずれかに該当する者

ア 調査票のうつ 2 項目に該当のある者（問 2、問 3）

イ 自由記載内容により支援が必要と判断された者（自由記載欄、その他の項目の記載内容）

例：落ち込みの激しい書き込みがあった者、育児支援を必要としている者、放射線の数値について気にしている者、体調不良を訴えている者、直接的要望・具体的に回答を希望している者、支援要望のあった者など

(4) 方法

電話やメールによる相談・支援

4 支援結果概要

支援結果は、『5 平成 25 年度フォローアップ調査結果集計（4）支援状況』のとおりである。

(1) 要支援者数について（参照：表 11、表 12）

平成 30 年 1 月 12 日から平成 30 年 8 月 31 日の期間内の回答者 2,706 人のうち、電話による相談・支援が必要だと判断された者（要支援者）は 393 人であった。

自由記載内容による支援については、平成 29 年度から、自由記載欄以外にその他の項目の記載内容に具体的な心配の内容を記載している者も支援対象へ加えた。その結果、うつ項目に

よる要支援率は10.2%、自由記載内容による要支援率は4.3%であり、合計要支援率は14.5%となった。

[参考]

実施年度	調査名	回答者数	うつ項目による 要支援者数 (要支援率)	自由記載内容による 要支援者数 (要支援率)		合計要支援者数 (要支援率)
				自由記載欄 内容	その他の項目 の 記載内容	
平成 27 年度	平成23年度 フォローアップ調査	2,554	299 (11.7%)	76 (3.0%)	-	375 (14.7%)
平成 28 年度	平成24年度 フォローアップ調査	2,021	209 (10.3%)	47 (2.3%)	-	256 (12.7%)
平成 29 年度	平成25年度 フォローアップ調査	2,706	277 (10.2%)	51 (1.9%)	65 (2.4%)	393 (14.5%)

(2) 相談内容について (参照：表13)

電話での相談内容は、これまでのフォローアップ調査と同様の支援基準によると「母親の心身の状態に関すること」36.0%が最も多く、次いで、「子育て関連（生活）のこと」27.7%であった。

「放射線の影響や心配に関すること」の相談割合は13.1%であり、前年度と同様の割合であった。

[参考]

件(%)

実施年度	調査名	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	要支援者数	
平成 27 年度	平成23年度 フォローアップ調査 (うつ項目と自由記載欄)	母親の心身の 状態 に関すること 129(34.4%)	放射線の影響や 心配 に関すること 96(25.6%)	子育て関連 (生活)のこと 81(21.6%)	子どもの心身の 健康 に関すること 68(18.1%)	家庭生活 に関すること 52(13.9%)	375	
平成 28 年度	平成24年度 フォローアップ調査 (うつ項目と自由記載欄)	母親の心身の 状態 に関すること 115(44.9%)	子育て関連 (生活)のこと 59(23.0%)	子どもの心身の 健康 に関すること 58(22.7%)	放射線の影響や 心配 に関すること 34(13.3%)	家庭生活 に関すること 27(10.5%)	256	
平成 29 年度 ※1	平成25年度 フォローアップ調査 (うつ項目と自由記載欄)	母親の心身の 状態 に関すること 118(36.0%)	子育て関連 (生活)のこと 91(27.7%)	家庭生活 に関すること 48(14.6%)	放射線の影響や 心配 に関すること 43(13.1%)	子どもの心身の 健康 に関すること 32(9.8%)	328	393
	※2(その他の項目の 記載内容による支 援)	子育て関連 (生活)のこと 30(46.2%)	放射線の影響や 心配 に関すること 17(26.2%)	子どもの心身の 健康 に関すること 6(9.2%)	母親の心身の 状態 に関すること 4(6.2%)	家庭生活 に関すること 2(3.1%)	65	

※1 平成25年度フォローアップ調査から支援基準や入力方法（入力フォームや入力者）に変更あり

※2 平成25年度フォローアップ調査で追加

(3) 支援終了の理由について（参照：表 14）

支援終了の理由は、「傾聴（対象者の話をよく聴き、問題を整理し終了）」245 件（62.3%）、「情報提供・行政窓口を紹介し終了」133 件（33.8%）であった。不在は119 件（30.3%）であった（複数回答あり。割合の分母は要支援者数）。

[参考]

件(%)

実施年度	調査名	第1位	第2位	第3位	不在
平成27年度	平成23年度 フォローアップ調査	傾聴* ₁ 197(52.5%)	情報提供* ₂ 105(28.0%)	受診先等あり* ₃ 29(7.7%)	131 (34.9%)
平成28年度	平成24年度 フォローアップ調査	傾聴 159(62.1%)	情報提供 53(20.7%)	受診先等あり 26(10.2%)	70 (27.3%)
平成29年度	平成25年度 フォローアップ調査	傾聴 245(62.3%)	情報提供 133(33.8%)	受診先等あり 66(16.8%)	119 (30.3%)

*₁ 対象者の話をよく聴き、問題を整理し支援終了、*₂ 適切な情報提供・行政窓口を紹介し支援終了、

*₃ 既に受診先や相談先があることを確認し終了

(4) まとめ

ア うつ項目による要支援率は10.2%であり、前年度のフォローアップ調査と同様であった

イ 相談内容では、これまでのフォローアップ調査と同様の支援基準によると、「母親の心身の状態に関すること」が最も多かった。また、「放射線の影響や心配に関すること」の相談は4番目だった。

ウ 支援終了の理由は主に「傾聴（対象者の話をよく聴き、問題を整理し終了）」であった。また、不在の割合は30.3%であり、4年前の平成25年度調査より多かった。

5 平成 25 年度フォローアップ調査結果集計

調査対象者：平成 25 年度妊産婦調査回答者の中で、出産された者のうち、平成 29 年 5 月に母子の生存が確認された 5,734 人

集計対象者：平成 30 年 1 月 12 日にアンケート送付。平成 30 年 1 月 12 日～平成 30 年 8 月 31 日までに回答のあった 2,706 人

※割合 (%) は、端数処理を行っているため、各項目の%の合計は 100%とならないこともある。

(1) 送付数と回答状況

【表 1】

地域	送付数		回答者数					
			全体 (回答率)	回答方法の内訳				
				郵送		オンライン		
県北	1,558	27.2%	770 (49.4%)	585	76.0%	185	24.0%	
県中	1,520	26.5%	716 (47.1%)	535	74.7%	181	25.3%	
県南	464	8.1%	204 (44.0%)	162	79.4%	42	20.6%	
相双	412	7.2%	192 (46.6%)	154	80.2%	38	19.8%	
いわき	1,041	18.2%	479 (46.0%)	355	74.1%	124	25.9%	
会津	671	11.7%	315 (46.9%)	246	78.1%	69	21.9%	
南会津	68	1.2%	30 (44.1%)	25	83.3%	5	16.7%	
合計	5,734	100.0%	2,706 (47.2%)	2,062	76.2%	644	23.8%	

(2) 調査項目別集計

回答者 2,706 人について集計した (無効回答 0 人)。なお、各項目には、それぞれ無回答・無効回答がある。

【表 2】あなたはふだんご自分で健康だと思いますか？ (問 1)

主観的健康度の悪い (「あまり健康ではない」または「健康ではない」と答えた) 者の割合 7.9%

地域	非常に健康		まあ健康な者		あまり健康ではない		健康ではない		無・無効回答		合計
県北	134	17.4%	578	75.1%	51	6.6%	6	0.8%	1	0.1%	770
県中	142	19.8%	513	71.6%	54	7.5%	5	0.7%	2	0.3%	716
県南	29	14.2%	152	74.5%	20	9.8%	3	1.5%	0	0.0%	204
相双	40	20.8%	137	71.4%	11	5.7%	3	1.6%	1	0.5%	192
いわき	107	22.3%	335	69.9%	33	6.9%	4	0.8%	0	0.0%	479
会津	57	18.1%	239	75.9%	18	5.7%	1	0.3%	0	0.0%	315
南会津	3	10.0%	23	76.7%	4	13.3%	0	0.0%	0	0.0%	30
合計	512	18.9%	1,977	73.1%	191	7.1%	22	0.8%	4	0.1%	2,706

【表 3】ここ最近 1 ヶ月間、気分が沈んだり、憂うつな気持ちになったりすることがよくありましたか？ (問 2)

地域	はい		いいえ		無・無効回答		合計
県北	172	22.3%	588	76.4%	10	1.3%	770
県中	153	21.4%	555	77.5%	8	1.1%	716
県南	37	18.1%	164	80.4%	3	1.5%	204
相双	41	21.4%	149	77.6%	2	1.0%	192
いわき	96	20.0%	381	79.5%	2	0.4%	479
会津	66	21.0%	246	78.1%	3	1.0%	315
南会津	8	26.7%	22	73.3%	0	0.0%	30
合計	573	21.2%	2,105	77.8%	28	1.0%	2,706

【表4】ここ最近1ヶ月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか？(問3)

地域	はい		いいえ		無・無効回答		合計
県北	97	12.6%	663	86.1%	10	1.3%	770
県中	89	12.4%	619	86.5%	8	1.1%	716
県南	29	14.2%	172	84.3%	3	1.5%	204
相双	29	15.1%	161	83.9%	2	1.0%	192
いわき	54	11.3%	423	88.3%	2	0.4%	479
会津	36	11.4%	276	87.6%	3	1.0%	315
南会津	6	20.0%	24	80.0%	0	0.0%	30
合計	340	12.6%	2,338	86.4%	28	1.0%	2,706

【表5】うつ傾向 (②、③の両設問で「はい」またはいずれかに「はい」と答えた者)

地域	両方「はい」		いずれかが「はい」		両方「いいえ」		無・無効回答		合計
県北	81	10.5%	107	13.9%	572	74.3%	10	1.3%	770
県中	72	10.1%	98	13.7%	538	75.1%	8	1.1%	716
県南	20	9.8%	26	12.7%	155	76.0%	3	1.5%	204
相双	23	12.0%	24	12.5%	143	74.5%	2	1.0%	192
いわき	45	9.4%	60	12.5%	372	77.7%	2	0.4%	479
会津	30	9.5%	42	13.3%	240	76.2%	3	1.0%	315
南会津	6	20.0%	2	6.7%	22	73.3%	0	0.0%	30
合計	277	10.2%	359	13.3%	2,042	75.5%	28	1.0%	2,706

※うつ傾向 23.5% [636人(両方「はい」+いずれかが「はい」) / 合計2,706人]

【表6】育児に自信がもてないことがありますか？(問4)

地域	はい		いいえ		何ともいえない		無・無効回答		合計
県北	139	18.1%	291	37.8%	334	43.4%	6	0.8%	770
県中	127	17.7%	304	42.5%	282	39.4%	3	0.4%	716
県南	38	18.6%	86	42.2%	79	38.7%	1	0.5%	204
相双	34	17.7%	84	43.8%	73	38.0%	1	0.5%	192
いわき	66	13.8%	237	49.5%	176	36.7%	0	0.0%	479
会津	39	12.4%	142	45.1%	130	41.3%	4	1.3%	315
南会津	8	26.7%	10	33.3%	12	40.0%	0	0.0%	30
合計	451	16.7%	1,154	42.6%	1,086	40.1%	15	0.6%	2,706

【表7】放射線の影響について不安なこと全ての□に✓を記入してください。(問5)

地域	子どもの健康		偏見		食品		遺伝的な影響		水		子どもの外遊び		その他		有効回答
県北	446	67.2%	303	45.6%	223	33.6%	240	36.1%	182	27.4%	192	28.9%	7	1.1%	664
県中	442	69.1%	301	47.0%	228	35.6%	240	37.5%	200	31.3%	206	32.2%	7	1.1%	640
県南	133	72.3%	85	46.2%	79	42.9%	61	33.2%	72	39.1%	56	30.4%	2	1.1%	184
相双	89	53.9%	84	50.9%	58	35.2%	51	30.9%	54	32.7%	33	20.0%	2	1.2%	165
いわき	266	63.8%	168	40.3%	190	45.6%	126	30.2%	172	41.2%	117	28.1%	6	1.4%	417
会津	174	64.2%	119	43.9%	111	41.0%	79	29.2%	77	28.4%	67	24.7%	1	0.4%	271
南会津	19	73.1%	11	42.3%	12	46.2%	9	34.6%	6	23.1%	11	42.3%	0	0.0%	26
合計	1,569	66.3%	1,071	45.2%	901	38.1%	806	34.1%	763	32.2%	682	28.8%	25	1.1%	2,367

※分母は有効回答(□に✓を記入した者)。複数回答があるため、割合の合計は100.0%にならない。

以下の⑥、⑦は、平成24年8月1日～平成26年4月9日に生まれたお子様についてお尋ねいたします。

【表8-1】お子様はこれまでに入院を要した病気にかかったことがありますか？(問6)

地域	はい		いいえ		無・無効回答		合計
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
県北	191	24.8%	570	74.0%	9	1.2%	770
県中	178	24.9%	518	72.3%	20	2.8%	716
県南	55	27.0%	146	71.6%	3	1.5%	204
相双	40	20.8%	146	76.0%	6	3.1%	192
いわき	92	19.2%	381	79.5%	6	1.3%	479
会津	72	22.9%	235	74.6%	8	2.5%	315
南会津	13	43.3%	17	56.7%	0	0.0%	30
合計	641	23.7%	2,013	74.4%	52	1.9%	2,706

【表8-2】⑥の設問(お子様はこれまでに入院を要した病気にかかったことがありますか?)に「はい」と答えた者の病名の内訳(複数回答あり)

肺炎	144	耳瘻孔	3	リンパ腫瘍	1	水頭症	1
RSウイルス感染症	100	EBウイルス感染症	2	ロタウイルス胃腸炎	1	髄膜炎	1
気管支炎	62	ウイルス性胃腸炎	2	意識障害	1	正中頸嚢胞	1
熱性けいれん	41	かぜ症候群	2	胃食道逆流症	1	精巣腫瘍	1
川崎病	38	てんかん	2	陰嚢水腫	1	精巣捻転	1
喘息	28	ヒトメタニューモウイルス感染症	2	下咽頭梨状眼窩瘻	1	舌小帯短縮症	1
胃腸炎	23	ヒトメタニューモウイルス肺炎	2	化膿性リンパ節炎	1	先天性間葉芽腎腫	1
ロタウイルス感染症	20	ヒルシユスプルング病	2	化膿性扁桃炎	1	先天性難聴	1
RSウイルス肺炎	16	移動性精巣	2	仮性クループ	1	先天性乳び胸	1
気管支喘息	12	黄疸	2	過呼吸	1	早産	1
鼠径ヘルニア	11	手足口病	2	回腸末端炎	1	総肺静脈環流異常症	1
アデノウイルス感染症	11	上気道炎	2	角化嚢胞性歯原性腫瘍	1	多合指症	1
気管支肺炎	11	先天性心疾患	2	肝炎	1	多合趾症	1
突発性発疹	9	低血糖	2	眼瞼内反症	1	多指症	1
RSウイルス気管支炎	8	停留睾丸	2	気管支喘息重積発作	1	多趾症	1
ノロウイルス感染症	8	動脈管開存症	2	亀頭包皮炎	1	大腸ポリープ	1
マイコプラズマ肺炎	8	特発性血小板減少性紫斑病	2	急性胃粘膜症	1	大動脈縮窄複合	1
咽頭炎	8	尿道下裂	2	急性脳症	1	低ナトリウム血症	1
インフルエンザ	7	無呼吸症候群	2	急性膀胱炎	1	低体温	1
クループ症候群	7	卵黄嚢腫瘍	2	胸膜胚芽腫	1	鉄欠乏性貧血	1
けいれん	7	膀胱尿管逆流症	2	菌血症	1	頭部骨折	1
中耳炎	7	臍ヘルニア	2	劇症肝炎	1	頭瘤	1
クループ	5	喘息性気管支炎	2	血管腫	1	内反足	1
尿路感染症	5	I型糖尿病	1	血管性紫斑病	1	難治性下痢症	1
溶連菌感染症	5	b型インフルエンザ菌	1	呼吸性アシドーシス	1	二分脊椎症	1
扁桃肥大	5	Hofa病	1	誤嚥性肺炎	1	乳児血管腫	1
RSウイルス細気管支炎	4	RSウイルス気管支肺炎	1	口腔内腫瘍	1	肺高血圧症	1
マイコプラズマ感染症	4	アレルギー	1	口唇口蓋裂	1	発達障害	1
心房中隔欠損症	4	アレルギー性紫斑病	1	口唇裂	1	百日咳	1
脱水	4	イレウス	1	鎖肛	1	不整脈	1
腸閉塞	4	インフルエンザ菌肺炎	1	三心房心	1	蜂巣炎	1
停留精巣	4	ウイルス性腸炎	1	斜視	1	麻痺性腸閉塞	1
複雑型熱性けいれん	4	けいれん重積発作	1	若年性ポリープ	1	埋没陰茎	1
アナフィラキシーショック	4	サイトメガロウイルス感染症	1	若年性骨髄単球性白血病	1	喘息発作	1
扁桃炎	4	ダウン症	1	消化管アレルギー	1	嵌頓	1
アデノイド	3	パレコウイルス感染症	1	症候性低血糖	1	扁桃切除	1
感染性胃腸炎	3	ヘルニア	1	色素失調症	1	膀胱炎	1
腸重積	3	ヘルパンギーナ	1	食物アレルギー	1	膀胱血管腫	1
低体重児	3	ミルクアレルギー	1	新生児黄疸	1	頸部リンパ節炎	1
喉頭炎	3	ムンプス	1	神経芽腫瘍	1		
細気管支炎	3	メタコンドロマトーシス	1	腎盂腎炎	1		

【表9】 お子様のことで心配なこと全ての口に✓を記入してください。(問7)

地域	ところと身体の発達		生活習慣		病気		その他		有効回答
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	
県北	296	59.7%	233	47.0%	175	35.3%	28	5.6%	496
県中	266	57.6%	222	48.1%	194	42.0%	15	3.2%	462
県南	76	61.3%	56	45.2%	48	38.7%	5	4.0%	124
相双	54	48.6%	55	49.5%	45	40.5%	2	1.8%	111
いわき	146	55.5%	102	38.8%	117	44.5%	13	4.9%	263
会津	96	54.5%	86	48.9%	82	46.6%	7	4.0%	176
南会津	16	69.6%	14	60.9%	8	34.8%	0	0.0%	23
合計	950	57.4%	768	46.4%	669	40.4%	70	4.2%	1,655

※分母は有効回答（口に✓を記入した者）。複数回答があるため、割合の合計は100.0%にならない。

(3) 自由記載

【表10-1】 自由記載ありの割合

地域	あり		なし		合計
	数	割合	数	割合	
県北	71	9.2%	699	90.8%	770
県中	59	8.2%	657	91.8%	716
県南	12	5.9%	192	94.1%	204
相双	12	6.3%	180	93.8%	192
いわき	36	7.5%	443	92.5%	479
会津	16	5.1%	299	94.9%	315
南会津	2	6.7%	28	93.3%	30
合計	208	7.7%	2,498	92.3%	2,706

【表10-2】 自由記載内容の内訳

記載内容	件数	割合
この調査への賛同	36	17.3%
この調査への意見・苦情	25	12.0%
胎児・子どもへの放射線の影響についての心配	24	11.5%
本人の精神的不調への訴え	16	7.7%
育児支援サービスの充実の要望について	15	7.2%
育児相談	15	7.2%
医療サービスの不足への不安や不満	10	4.8%
情報発信や調査結果の公表への要望について	9	4.3%
除染・遊び場の確保への要望	8	3.8%
甲状腺検査への要望について	7	3.4%
本人の身体的不調の訴え	5	2.4%
医療サービスの充実や体のケアに対する要望	5	2.4%
離乳食・食物への放射線の影響についての心配	4	1.9%
情報の信頼性・不足に対する不安や不満	4	1.9%
経済的支援の要望	4	1.9%
経済的な不安・負担に対するもの	3	1.4%
外部被ばく	2	1.0%
水への放射線の影響についての心配	1	0.5%
外出・外遊びでの放射線の心配	1	0.5%
今回妊娠の転帰との関連の心配	1	0.5%
次回妊娠への影響	1	0.5%
県民健康調査への要望	1	0.5%
母乳検査への要望	1	0.5%
その他の検査調査関係	1	0.5%
避難の支援	1	0.5%
心のケア	1	0.5%
人間関係	1	0.5%
その他	81	38.9%

(4) 支援状況

平成 25 年フォローアップ調査 要支援者数 393 人 (回答 2,706 人) (要支援率 14.5%)

支援に対しての集計は、平成 30 年 1 月 12 日～平成 30 年 8 月 31 日の回答者(2,706 人)を対象に行った。

【表 11】 要支援者数

地域	回答者数	要支援者数	
県北	770	123	16.0%
県中	716	104	14.5%
県南	204	28	13.7%
相双	192	28	14.6%
いわき	479	66	13.8%
会津	315	36	11.4%
南会津	30	8	26.7%
合計	2,706	393	14.5%

※回答者数の割合の分母は送付数。要支援者数の割合の分母は回答者数。

【表 12】 地域別要支援者の内訳

地域	うつ項目による支援		自由記載内容による支援		合計
県北	81	65.9%	42	34.1%	123
県中	72	69.2%	32	30.8%	104
県南	20	71.4%	8	28.6%	28
相双	23	82.1%	5	17.9%	28
いわき	45	68.2%	21	31.8%	66
会津	30	83.3%	6	16.7%	36
南会津	6	75.0%	2	25.0%	8
合計	277	70.5%	116	29.5%	393

※割合 (%) は、端数処理を行っているため、各項目の%の合計は 100%とならないこともある。

【表 13】 地域別「主な相談内容」の内訳

地域	母親の心身の状態 に関する事		子育て関連 (生活) の事		放射線の影響や 心配に関する事		家庭生活 に関する事		子どもの心身の健康 に関する事		避難生活 に関する事		その他		要支援者数
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
県北	36	29.3%	38	30.9%	25	20.3%	20	16.3%	14	11.4%	0	0.0%	47	38.2%	123
県中	30	28.8%	31	29.8%	16	15.4%	14	13.5%	11	10.6%	0	0.0%	47	45.2%	104
県南	13	46.4%	10	35.7%	4	14.3%	3	10.7%	2	7.1%	0	0.0%	12	42.9%	28
相双	10	35.7%	9	32.1%	5	17.9%	4	14.3%	4	14.3%	2	7.1%	11	39.3%	28
いわき	19	28.8%	21	31.8%	8	12.1%	5	7.6%	4	6.1%	0	0.0%	30	45.5%	66
会津	10	27.8%	10	27.8%	2	5.6%	2	5.6%	3	8.3%	0	0.0%	16	44.4%	36
南会津	4	50.0%	2	25.0%	0	0.0%	2	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	37.5%	8
合計	122	31.0%	121	30.8%	60	15.3%	50	12.7%	38	9.7%	2	0.5%	166	42.2%	393

※分母は要支援者数。複数回答があるため、割合の合計は 100.0%にならない。

【表 14】 支援終了の理由の内訳

	傾聴 ¹⁾		情報提供 ²⁾		受診先等あり ³⁾		Q&A 対応 ⁴⁾		受診勧奨 ⁵⁾		市町村へ ⁶⁾		ころへ ⁷⁾	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
県北	82	66.7%	46	37.4%	15	12.2%	16	13.0%	5	4.1%	2	1.6%	0	0.0%
県中	61	58.7%	33	31.7%	20	19.2%	7	6.7%	3	2.9%	0	0.0%	0	0.0%
県南	16	57.1%	9	32.1%	1	3.6%	4	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
相双	18	64.3%	11	39.3%	7	25.0%	2	7.1%	3	10.7%	0	0.0%	0	0.0%
いわき	41	62.1%	19	28.8%	12	18.2%	4	6.1%	3	4.5%	0	0.0%	1	1.5%
会津	21	58.3%	12	33.3%	8	22.2%	1	2.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
南会津	6	75.0%	3	37.5%	3	37.5%	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%
合計	245	62.3%	133	33.8%	66	16.8%	34	8.7%	15	3.8%	2	0.5%	1	0.3%

	放射線へ ⁸⁾		専門医紹介 ⁹⁾		不在		連絡先不明		拒否		その他		要支援者数
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
県北	0	0.0%	0	0.0%	32	26.0%	6	4.9%	0	0.0%	1	0.8%	123
県中	0	0.0%	0	0.0%	34	32.7%	7	6.7%	1	1.0%	0	0.0%	104
県南	0	0.0%	0	0.0%	10	35.7%	0	0.0%	0	0.0%	2	7.1%	28
相双	0	0.0%	0	0.0%	8	28.6%	2	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	28
いわき	0	0.0%	0	0.0%	20	30.3%	4	6.1%	0	0.0%	1	1.5%	66
会津	0	0.0%	0	0.0%	14	38.9%	1	2.8%	0	0.0%	0	0.0%	36
南会津	0	0.0%	0	0.0%	1	12.5%	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	8
合計	0	0.0%	0	0.0%	119	30.3%	21	5.3%	1	0.3%	4	1.0%	393

※分母は要支援者数。内訳は延べ数。複数回答があるため、割合の合計は100.0%にならない。

1) 対象者の話をよく聴き、問題を整理し終了。

2) 対象者へ適切な情報提供・行政窓口を紹介し終了。

3) 対象者に既に受診先や相談先があることを確認し終了。

4) 対象者の疑問・質問に適切に回答し終了。

5) 対象者に医師の診察を受けることを勧めて終了。

6) 対象者の了承を得た上で、市町村へ繋ぎ終了。

7) 対象者の了承を得た上で、対象者の情報をころの健康支援チーム（医大内）へ繋ぎ終了。

8) 対象者の了承を得た上で、対象者の情報を放射線相談窓口（医大内）へ繋ぎ終了。

9) 専門医（医大内）へ繋ぎ終了。